

2015年 ソーラーカーレース鈴鹿 & Ene-1GP 結果報告



太陽光だけを動力源とするソーラーカーの国際レース「ソーラーカーレース鈴鹿 2015」が、7月31日～8月1日に三重県鈴鹿サーキットで行われ、本校より15回目の出場となる「team宮工(宮崎工業高校 自動車部)」は晴天の中で行われた4時間耐久レースで43周を記録し、総合で3位・エンジョイ I クラス(高校生など18歳以下のクラス)で2位の成績を修め、15年目にして初めて表彰台にあがることができました。また、翌日2日に行われた「Ene-1GP」では、充電式単三電池40本で鈴鹿サーキットを3周するタイムアタックレース「KV-40チャレンジ全国大会」に参加し、タイヤのトラブルで1stアタックリタイヤとなったものの、その後章典外で出走した2ndアタック～3rdアタックで7分台の好タイムを記録し、次大会へ繋がる良い成果を挙げました。

報告1 「ソーラーカーレース鈴鹿2015」

昨年までのマシンを大幅に作り替え、全長4m・太陽電池出力480[W]のエンジョイクラス車両にて4時間耐久レースに臨みました。昨年まで参戦してきた5時間耐久レースと異なり午前7時スタート。太陽電池からのエネルギーがほとんど得られない状況を心配し、序盤はペースを抑えながら安定したペースで5位あたりをキープ。レース半分・ドライバー交替の頃から発電電力も十分に得られ、温存していた電力を使い切るようペースアップ。残り30分頃にはトップと同等の速いラップタイムで周回を重ね、気がつけば総合3位・エンジョイ I クラスでは2位の位置に付けそのままチェッカー。念願の表彰台となりました。



大会リザルトは公式HPにて・・・ http://www.suzukacircuit.jp/solarcar_s/outline/

報告2 「Ene-1GP・KV-40チャレンジ」

昨年3回目の挑戦で総合7位・高校生部門3位入賞の好成績を納めたチームは、本大会に向けて新車を製作。ボディ形状からすべてを一新し大会に臨みました。1年間かけて作ったマシンは鈴鹿への搬入時にもまだ完成せず大会当日も朝から改良作業に追われました。そのためか、1stアタックでタイヤのトラブルに見舞われ完走ならず。章典外ながら挑んだ2ndアタック・3rdアタックでは新車である不安を見せない走りを見せ、チーム歴代最速タイムとなる7分4秒を記録しました。1周タイムアタックの3回すべてをまとめることができず結果は残りませんでしたが、手間暇かけて作った自分たちのマシンが好タイムを記録し、満足できる手応えを得る事ができました。

大会リザルトは公式HPにて・・・

http://www.suzukacircuit.jp/ene1gp_s/



~~ team宮工 メンバー生徒の考察と感想 ~~

今回4回目出場の「Ene-1GP KV-40チャレンジ」では、タイヤのトラブルが連発し、良い結果は残せませんでした。最後まで諦めずマシンを修復し、ドライバーもそれに応えるよう思いきり攻めた走りを見せてくれました。「夢の6分台」にはわずかに数秒のところまでとどきませんでした。このタイムがトラブル無く3本つづけば総合上位入賞は十分可能だっただけに、悔しさが残ります。来年こそは総合上位入賞と高校生部門優勝を目指して頑張りたいと思います。

ソーラーカーレース鈴鹿では「4時間耐久レース」は7年ぶりの参戦で、自分たちは経験したことのない時間帯での走行となりました。マシンの走りは終始安定していて何の不安もなくラップを重ね、ドライバー交替作業もこれまで以上にスムーズに行うことができました。レース後半、余った電力を使ってペースアップを図り、これにより終盤に向けて順位が上がっていき、表彰台となる総合3位に浮上したときはかなり興奮しました。表彰式で自チームのドライバー2人が「鈴鹿の表彰台」に上がった瞬間、実感が沸いてきました。来年の目標は「優勝あるのみ」で、是非とも新車を作り、表彰台の一番高いところに上がりたいです。



~~ サポート企業・報道機関 ~~

ご支援・応援して頂きました皆様、大変ありがとうございました。今後もソーラーカーレースをはじめとするエコ電気自動車競技への取り組みを継続し、「もの作りの技術」「電気自動車の先端技術」を身に付け、「省エネ・環境問題」への意識向上に努めていきます。



有限会社大吾屋（エコみゅうSHOP）様

<http://www.daigoya.co.jp/index.shtml>

NEWS COMPANY ニュース ガンパニー

ニュースカンパニー 様

<http://www.news-carbon.com/index.html>

UMKテレビ宮崎

宮崎日日新聞

取材いただきありがとうございました。

UMKテレビ宮崎 様

宮崎日日新聞社 様

「team宮工」は皆様からのご支援をお待ちしております。よろしくお願いいたします。